

磐城時報

編輯 磐城石城郡平町芝屋町高橋 印刷 磐城石城郡平町芝屋町高橋 發行 磐城石城郡平町芝屋町高橋 電話 磐城石城郡平町芝屋町高橋 廣告料 磐城石城郡平町芝屋町高橋 印刷部 磐城石城郡平町芝屋町高橋 發行部 磐城石城郡平町芝屋町高橋 電話部 磐城石城郡平町芝屋町高橋 廣告部 磐城石城郡平町芝屋町高橋

賞與・昇給の二重奏

鐵道員氏の破顔 七百名に四萬二千兩

平關係七百名の鐵道員氏が待望の賞與と昇給の二重奏に破顔し、上は薄く、下のボーナスは十六日支給されに厚く……は人情大臣内田鐵道が、この總額何と四萬二千兩に達する方針(？)なほこのボーナスは午前十一時二分着下ナスに加へて同日付で昇給も發給し、列車でこの大金を秘めた「靴」表されたが、

老人按摩の一家から 百圓をい魔化する

娘の身賣りを斡旋して

平町正月町七地番按摩業大塩吉久氏はその中から百圓を費消し之助(七四)さん妻ハル(六四)さん、未だに返さず大塩さん一人は數年前から老衰のため稼業家は全く途方に暮れてゐる矢先が不能となつたので附近の人々を以て十五日妻ハルさんが遂に死の同情によつて糊口をしのいで亡したので附近の者は田久氏の死が、昨年吉之助さんは中風非道な行爲を憎んで嘔吐した症にかかり妻ハルさんも病床にのり、平警察署では田久氏を召喚つき愈々窮したので本年四月一取調べる事になつた。

入山配當八分が

廿六日株主總會

入山採炭株式會社では十八日東京本社で重役會を開き、今期決算力をつけることになつた。

貧困者を救ふ

集つた町民の義金 四日間で三百七十圓

「貧困者を救済せよ」といふ義演の結果空腹のため凍死した末に喘ぐカード階級に瀕ひ救ひの手に延した平町助成會では同町役場で假埋葬に付した。町内各戸を訪問、義金募集をした結果左の如く合計三百六十八圓十錢を得たが、これを全町の貧困戸數九十戸、家族二百五十名に對し配當、朗な正月を迎へさせることになつた。

菜種榨油の發展

擴張される四倉工場

四倉菜種榨油工場は本年度郡産菜種の殆んど全數である四千六百餘俵を買入れ搾油を行つてゐるが明年も收穫豫想高五千俵を全部買入れ事業の擴張を計畫し、明春早々搾油機をさらに一臺増設する外従業員も増員して二部制として兼行で事業發展に大馬力をつけることになつた。

軍配果してどちらへ?

激烈な三ツ巴戦 十七日歳末興行戦

歳末興行戦線報告——冬枯れ期入場料(讀賣新聞愛讀者券で半額十錢)で挑戦。さらにはこの兩者の抗争の渦中に漁夫の利を占めんと出現したのが木村重友、廣澤虎造兩横綱を擁するいばらき新聞平支局主催「特選浪曲大會」が十七日夜聚樂館で入場料八十錢、六日チンテリヤと決定隔離され、歳末には珍らしく三館とも開場した。

名畫觀賞の夕

十六日三函座 十七、八日平 館

映畫は「商船ナシチー」「母の手」「可愛いマーカちゃん」と優秀作品三本立てだ。夜店のバナナの叩き賣りややんが、こんな素晴らしい映畫が一本十錢で見られるとは平町のファン諸君は實に仕合せですぞ!

昭和十年史回顧録

(4)

- 一月 炭礦地帯のメーデー平穩裡に終る。經濟更生の實舉らぬ草野村指定取消さる。去月中花見景氣藝妓玉數二萬八千本一萬八千七百六十圓で昨年より増加
- 二月 市制調査會のトップを切つて警備衛生部委員會で大綱決定
- 四月 平町第一回赤ちやん大會を藤田女學校で
- 五月 地方屈指の豪家飯野盛男氏邸の古代理築物が警中運動會の花火で鳥有に歸す
- 七月 小名濱港に初録二千本水揚
- 十二月 福鐵對入山野球戦八對七で入山敗る
- 十二月 政友石城部會四年ぶりに總會開く、佐藤、鈴木兩代議士議會報告演說會に宮田上院議員、牧野、田子兩代議士本部から來平、濱三郡郵便局長會談開く
- 十二月 佐藤代議士の團基三段免許祝賀披露園茶大會開く(谷口)
- 十二月 平町青年團總會(マールトモホール)
- 十二月 一回余を紛失した妻が夫への申辭けに愛兒を道連れに投身自殺した、貧困哀話があつた(湯本町)
- 二月 野球戦……磐城炭礦野球大會開く、先、平商安積中に惜敗、四倉市市場開場
- 三月 平商、仙臺鐵道局對磐城陸上競技戦に仙臺壓倒的で勝つ
- 三月 入山炭礦合同社非空
- 三月 海軍機隊落二將校殉難一周年法要(江名永崎)
- 三月 平町廿三夜勝軍地蔵座祭
- 三月 入山對磐陽平俱及び平湯本混合野球戦十四對三で入山勝つ、磐城對揚土は八對一で磐城捷つ、植田署昭和入工場の人夫寄附手入
- 三月 入山炭礦第六坑にガス大爆發事故發生技師原義夫氏(三三)外五十二名が遭難(三名は重傷、他は死亡、入山全山は悲痛のドン底につき落された)
- 三月 艦上簡點點呼に軍艦那珂小名濱に入港、執行官として御乘艦中の伏見宮博義王殿下平町を御訪問
- 三月 本社後援四中等學校野球大會開く、先、平商安積中に惜敗、四倉市市場開場
- 三月 四中等野球戦第二日、平商17-9、田村、磐中37-5、田村、安積4-3、磐中
- 三月 しく散つた四十九の靈を送る未だに坑内深く三つの骸残る
- 三月 入山炭礦殉難者に畏き邊りより御内努金一封御下賜
- 三月 遭難者の死体全部發見
- 三月 兄の放蕩に「死の諺言」孝行息子の自殺
- 三月 平署第一次暴力團政行「街の紳士」九名檢舉、磐陽俱樂部市對抗野球戦豫選に敗る
- 三月 艦上簡點點呼に軍艦那珂小名濱に入港、執行官として御乘艦中の伏見宮博義王殿下平町を御訪問
- 三月 本社後援四中等學校野球大會開く、先、平商安積中に惜敗、四倉市市場開場
- 三月 四中等野球戦第二日、平商17-9、田村、磐中37-5、田村、安積4-3、磐中

●歳暮御贈答には……●

野中商品券

中野洋品店

電話三三三三番

事務員採用

小名濱町勤務事務員を至急採用す
希望者は履歴書持参午前八時迄平町紺屋町十五番地
佐藤作平方に來談の事

小名濱水産株式會社

魚召すふら

ヒシマル凍魚

鯛銀 鯛目抜切身 貝焼
海老甘エビ甲イカ 鮭・鮒
甘鯛帆立貝ワラサ 北寄貝
白魚ワカサギ 鰯 其他

日本水産手特約(電話三三三六番)
卸小賣 **平製氷會社**
平町紺屋町十五番地
電話三三三三番

浪界の名人一堂に集る

廣澤虎造 雲井雷太郎
木村重友 木村友春
東家小樂燕

十七日午後六時一夜限り
平町聚樂館に開演

主催 いばらき新聞平支局

車の御用命なら

何でも昭和タクシー!!!

車は新車「安全で迅速」料金は「低で確實」
親切を賣るのが昭和タクシーの信条です。
可愛がって載せませう。

本 驛 前

昭和タクシー

電話三四〇番

吉田眼科病院

平町紺屋町(電話六八番)

食 事
喫 茶
酒 場

平・田町(電話三五三)

イウキサロン

男給の店

現代的一

紫山流盤景教授

一、材料器具が安く何回でも使はれる。
二、練習二、三回の初心者作品でも直に
床の間を飾るに充分である。
三、二週間一回六ヶ月で修業出来る。
四、繪畫の素養全く無き老若男女どなたにも
習得出来る。

紫山流 平町白銀町
盤景師範 **高橋光山**
電話六三八番

牛豚肉

平町田町
三三三三屋
電話三三三三番

縮防

ツルヤ
モリヤス

紋の御用命は

田町蛇の目向ひ

町田紋店

水戸染野紋店支店
はれものの妙薬
八方散
水野薬局
電話二九六番

RESTAURANT
TEA AND WINE

洋食 喫茶

コンパル

平町電六六六番

流行 **下駄草履**

下コヨリ安イ

南町 **三井八キモノ店**
電話一八一番

耳鼻咽喉科専門

平町(電六九一)

病室完備
自炊ノ便アリ

山内醫院

醫學士 山内亨吉

かまぼく 製造

折詰生造

平町丁目(電話一四一番)

た惣菜用
さつま揚
吉原場

産科 婦人科 院長 **木村寅次郎**

外科 醫學博士 **内木宗八**

藥局 藥劑師 **大岩俊雄**

入院隨意
病室完備

平町新川町十九

木村病院

電話一六四番